

## 開門待ったなし、諫干検討委歓迎・激励

4・11、12行動へ多くの参加を！

とき 4月11日（日）18時

4月12日（月）7時

ところ 諫早観光ホテル道具屋前

横断幕をかかげ歓迎・激励行動を行います

詳細は岩井（090-3600-8602）まで

### 今春開門めざし最大の山場

#### 諫早湾干拓事業検討委員会は早期に開門の決断を

4月9日から、与党は諫早湾干拓事業検討委員会を立ち上げ、これまで5回の会合を開き、4月11日には、諫早観光ホテル道具屋で検討委員会を開催し、翌12日は海上から諫早湾内と陸に上がり諫早干拓農地等を視察します。

有明海の漁獲量減は深刻で、漁では生活できない事態に追い込まれています。開門反対の旗を掲げていた諫早湾内の瑞穂漁協は、2月3日に全員協議会で全員一致の開門決議を行いました。2月11日の赤松農水大臣との懇談会では、島原半島の漁民から次々に開門要請の声が上げられました。有明海漁民にとって開門は待ったなしの緊急の課題になっています。

11日に諫早市に入る検討委員会の国会議員に対し、諫早湾内の状況や調整池の汚濁水、後背地の防災問題など現実をしっかりと視察し、農業・防災と漁業の両立のためには開門しかあり得ないことを理解していたとき、早期開門を実現するように歓迎と激励の行動を緊急に計画しました。

#### 今こそ漁民と支援者が立ち上がるとき

#### 歓迎・激励行動に多くの皆さんの参加を

4月14、15日は赤松農水大臣が現地視察を行います。開門にとって最大の山場を迎えています。一人でも多くの皆さんの行動への参加を呼びかけます。

主催 「よみがえれ!有明海訴訟」を支援する全国の会

連絡先 佐賀中央法律事務所(0952-25-3121)